

新京都府環境基本計画に関する 主要施策の状況について

京都府環境審議会

総合政策部会

資 料

平成 2 6 年 2 月

京都府文化環境部

環境・エネルギー局

(目次)

- 1 持続可能な社会の礎となる地球温暖化対策の推進・・・・・・・・・・・・・・・・ p 1～17
 - 家庭における省エネルギー・創エネルギー対策の推進（番号1～6）
 - 事業活動における対策の推進（番号7～9）
 - 運輸交通に関する対策の推進（番号11～12）
 - 森林による二酸化炭素吸収源対策の推進（番号13～15）
 - 再生可能エネルギーの導入促進（番号16～17）
 - 低炭素社会に適応した環境産業の振興（番号18～20）
 - 環境配慮商品等の購入促進（番号21～22）
 - 環境学習の推進（番号23）
 - 地域の特性を活かした持続可能な社会・経済モデルの構築（番号24～26）
 - 地球温暖化への適応策の推進（番号27）
 - 京都議定書誕生の地から世界への情報発信（番号28）

- 2 自然に親しみ自然とともに生きる地域づくりの推進・・・・・・・・・・・・・・・・ p 18～23
 - 自然とのふれあいの機会の充実（番号29～31）
 - 生命を育む自然の保全と創出（番号32～36）
 - 生物多様性の保全（番号37～39）

- 3 限りある資源を大切にす循環型社会づくりの推進・・・・・・・・・・・・・・・・ p 24～27
 - 廃棄物の発生量・最終処分量の削減（番号40～43）
 - 廃棄物の適正処分（番号44～45）
 - 不法投棄等の撲滅（番号46～48）

- 4 府民生活の安心安全を守る環境管理の推進・・・・・・・・・・・・・・・・ p 28～32
 - 大気・水環境の保全（番号49～52）
 - 生活環境の保全（番号53～57）

(目次)

5 主な地域別の施策の展開方向

<丹後地域> p 33～36

- 里海・里山・里地など、丹後の自然を守り活かす地域づくり(番号58～61)
- 環境を軸にした農林水産業や観光など地域産業の再構築(番号62～63)
- 再生可能エネルギーやバイオマスの活用による新産業の創出(番号64～65)

<中丹地域> p 37～39

- 由良川や舞鶴湾の豊かな自然環境と調和した地域づくり(番号64～65)
- 農山村の生活文化を守り伝えるエコ・ツーリズムの展開(番頭66～67)
- 工業団地を中心とする資源循環型システムの確立(番号68)
- 丹波高原の豊かな森林資源の保全と活用(番号69～70)

<南丹地域> p 40～45

- 地域資源循環型農業の先進地づくり(番号71～73)
- 地域の自然と文化と生態系を守る協働活動の展開(番号74～75)
- 低炭素社会に適応した都市政策の推進(番号76～77)

<京都都市圏> p 46～50

- 低炭素社会に適応した都市政策の推進(番号78～82)
- 自然と共生する新しいライフスタイルの提案(番号83～84)
- 大学・企業等の力を結集した先端環境技術の開発促進(番号85)

<山城地域> p 51～54

- 地域の歴史文化を伝承する自然環境の保全と継承(番号86)
- けいはんなエコシティの推進(番号87～90)
- 住民協働による多様な環境保全活動の展開(番号91～93)